

‘08-10-10

平成 20 年 10 月度第 1 回街づくり委員会議事録

日時：’ 08-10-9（木）19：30～21：30

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：雨宮、奥村、寺井、西本、杉本、橋本、中井、竹吉、戸所、乾
（欠席）森、原田、志賀、上原、川上

議事内容：

1. 雨宮会長からの報告

- ①「膳所駅周辺整備基本構想策定調査委員会」（今後調査委員会と略称）の中に設定されている3つのワーキングGメンバーに、「わが街つくる会」から各1名の出席を要請されているが、そのメンバーとして以下の方々を選出した。

バリアフリー：雨宮、公共交通：橋本、土地利用：奥村

- ②大津市より各ワーキングGで議論する具体的内容について、10月9日の委員会の場で報告して貰う予定は、都合により10月23日の委員会に変更となった。

2. コミュニティバス・テスト走行に関する報告（乾、中井）

3日間のテスト走行を終えて、乗車実績、問題点および今後の課題などにつき報告された。

- ① 乗車実績は3日間で延べ566人、1便当り10.5人であった。
- ② 問題点としては、バス停に関するもの、積み残し対応、障害者対応、運行に関するものなどについて多岐にわたり具体的に例示された。
- ③ 今後の課題としては、今回顕在化した諸問題への対策を立てることは勿論、実走行に向けて、収支シミュレーション、コミュニティバス導入事例の研究継続、住民への啓発活動が挙げられた。なお、収支シミュレーションは車両の導入形態、運賃設定、運行設定、スポンサー形態など多様なファクターを折り込んで検討を行うことが必要で、テスト走行終了後、ただちにコノ作業に入る。

3. 10月26日の最後のテスト走行対応について

- ①当日は膳所駅前祭りであるが、膳所駅の停留所は従来通り設置し、車両の迂回は市営駐車場内を利用して行う。
- ②商店街が設置するテント内に、コミュニティバス運行本部を置く。
- ③交通整理用のガードマンを置く。（商店街用のガードマンと同時雇用する）
- ④ 停留所は従来通りとし、撤去している案内板を修復しておく。

3. コミュニティバス導入プロジェクト予算の使用状況について（奥村）

テスト走行を終える時点での予算使用率は70%程度と推定される。当初予定していた賃金予算の使用率が予想外に少なくなっているためである。今後のスケジュール等を勘案し、予算の組み替え修正を市側と相談の上行う。

4. 大津市市民協働推進室からの質問事項の回答について（乾、戸所）

8月に大津市との意見交換会を実施したが、市側メンバーより、わが街つくる会の活動についてさらに詳しく知りたいとして、10数項目にわたる質問を頂いた。

乾、戸所の独自の回答案を委員会で議論したが、表現方法の違いなどもあり、統一するのは難しく、一部修正の上、両者を大津市に回答として送付することとした。

5. 次回委員会の開催

10月23日（木）19：30～。本委員会では、大津市から調査委員会のワーキングGの進め方についての説明が予定されています。委員の皆様の出席をお願いします。

以上